

--	--	--	--



1

(例)

問1 (1) ふりがなが1往復する時間はとても短く、正確にはかるのが難しいから。

(2) 4

問2 (1) エ

(2) 答え

座っているとき
立っているとき

 ※どちらかを○で囲む

理由 (例) ブランコに乗っている人をおもりとみたとき、立っているときの方が支点からおもりの中心までのふりこの長さが短くなるから。

問3 ア、イ、ウ、オ、キ

(例)

問4 (1) A おもりの重さが4倍になると、1往復する時間は2倍になっている。

B ふれはばを変えても、1往復する時間は変わらない。

(2) 3.4 秒

問5 (1) (過程) ふりこの長さは、 $63.95 + 0.05 = 64$ (m) だから、問1の(2)の式より、
(例) ふりがなが1往復するのにかかる時間Tは、 $T \times T = 4 \times 64$ より、 $T = 16$ (秒)
これより、3往復する時間は、 $16 \times 3 = 48$ (秒)
パリでは、フーコーのふりこの振動面は1時間に12度動くから、48秒で動く
角度は、 $12 \times 48 \div 3600 = 0.16$ (度)

答え	0.16 度
----	--------

(2) (過程) 川口市では1時間で時計回りに9度、シドニーでは1時間で反時計回りに8度の割合で
(例) 振動面が動くので、2つの場所で振動面がずれる角の大きさは、 $9 + 8 = 17$ (度)
振動面が180度ずれば、2つの場所での振動面がはじめて同じ向きになるので、
 $180 \div 17 = \frac{180}{17} = 10 \frac{10}{17}$ (時間後) $\frac{10}{17}$ 時間 = $\frac{600}{17}$ 分 = 35.2...
これより、10時間35分後である。

答え	10 時間 35 分後
----	-------------

令和8年度 適性検査Ⅱ 模範解答

2

問1

SP (二線)
RP (4)
FD (5)
RT (270)
END

問2

あ	⑦
---	---

い	SP (一線)
---	---------

う	⑩
---	---

え	RT (180)
---	----------

問3

お	144
---	-----

か	324
---	-----

き	すでにかいた線と交わる
---	-------------

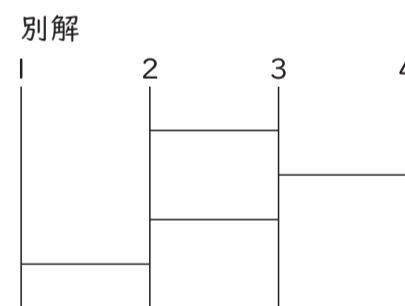
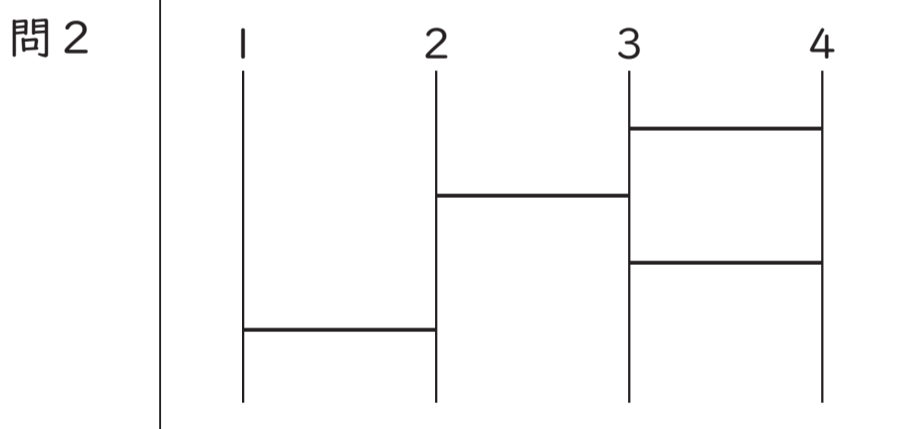
問4

3b

3

問1 (1)

1	2	3
↓	↓	↓
2	3	1



(2)

1	2	3	4
↓	↓	↓	↓
4	3	1	2

問3

$\begin{pmatrix} 1 & 2 & 3 & 4 \\ \downarrow & \downarrow & \downarrow & \downarrow \\ 3 & 1 & 4 & 2 \end{pmatrix}$	☆	$\begin{pmatrix} 3 & 1 & 4 & 2 \\ \downarrow & \downarrow & \downarrow & \downarrow \\ 4 & 3 & 2 & 1 \end{pmatrix}$	☆	$\begin{pmatrix} 4 & 3 & 2 & 1 \\ \downarrow & \downarrow & \downarrow & \downarrow \\ 2 & 4 & 1 & 3 \end{pmatrix}$	☆	$\begin{pmatrix} 2 & 4 & 1 & 3 \\ \downarrow & \downarrow & \downarrow & \downarrow \\ 1 & 2 & 3 & 4 \end{pmatrix}$	→	$\begin{pmatrix} 1 & 2 & 3 & 4 \\ \downarrow & \downarrow & \downarrow & \downarrow \\ 1 & 2 & 3 & 4 \end{pmatrix}$
---	---	---	---	---	---	---	---	---

問4 (1)

あ	2
---	---

い	4
---	---

(2)

12
